

# 『国際文化研究』投稿規定

(令和元年 5 月 31 日 図書論集委員会)

- 1 東北大学大学院国際文化研究科（以下、本研究科）の教員、院生、修了生、所属する研究員は誰でも投稿できる。上記以外の者の原稿は、本研究科図書論集委員会が認めたものに限る。
- 2 筆頭著者(first author)が本研究科教員、院生、修了生、所属する研究員であれば、他の共著者はそれ以外の者でもよい。
- 3 投稿希望者は、本研究科ホームページから専用の申し込み用フォーム（『国際文化研究』投稿申込書）をダウンロードし、必要事項（①氏名、②所属《院生の場合は講座名および学籍番号、修了生の場合は現在の所属機関ならびに部局名等および本研究科で所属した講座ならびに修了年月、教員および研究員は所属する講座名》、③仮題目、④投稿原稿の種類、⑤執筆言語等、⑥連絡先）を記入して、電子メールで本研究科図書論集委員会「国際文化研究」編集担当者専用メールアドレス宛に提出する。
- 4 投稿原稿の種類は『国際文化研究』にふさわしい学術論文・研究ノート・調査報告・書評とする。
- 5 執筆言語は日本語または英語とする。引用部等、一部外国語を含む原稿を投稿希望の場合は、事前に言語の種類を届け出て掲載の可否を確認すること。言語によっては、印刷上の制約から掲載が不可能な場合がある。
- 6 申し込み締切日は毎年 7 月 31 日 17 時（日本時間、必着）とする。ただし、その日が週末である場合は、その次の平日を締切日とする。
- 7 執筆者には原稿料を支払わない。
- 8 完成原稿を提出すること。原稿作成にはマイクロソフト Word を用い、原稿枚数は次の通りとする。和文：A4 版紙、40 字×30 行、フォントサイズ 10.5 pt（注は、9pt）、MS 明朝体、余白 30mm 以上、17 枚以内（本文・注釈・図版を含む）。英文：A4 版紙、72 ストローク×25 行（ダブルスペース）、フォントサイズ 12pt（注は、9pt）、Times New Roman、25 枚以内（本文・注釈・図版を含む）。和文・英文とも、本文末尾に右寄せで（ ）を入れ、9pt で執筆者の氏名と投稿時現在の所属を記載する。なお、使用する文字・図版・写真はモノクロとする。
- 9 詳しい原稿作成要領は、別途定める。
- 10 マイクロソフト Word 形式ファイルとして完成した投稿原稿を、電子メールで図書論集委員会「国際文化研究」編集担当者専用メールアドレスに送付する。
- 11 投稿原稿のほかに、本研究科ホームページから専用フォーム（『国際文化研究』著者情報ファイル）をダウンロードし、必要事項を記入して送付する。著者情報ファイルには、①題目（タイトル）、②和文の題目には英文訳、英文の題目には和訳、③著者名、④著者名カナ表記、⑤著者名ローマ字表記、⑥所属（院生の場合は講座名、修了生の場合は現在の所属機関ならびに部局名等）、⑦キーワード（5 つ程度）、⑧住所および電話番号、⑨電子メールアドレスを書く。なお、著者情報ファイルの情報は、原稿を投稿する際の電子メールの本文にも入れる。
- 12 投稿にあたって、執筆言語が母語でない場合、原稿提出前に、必ず母語話者のチェックを受けることとする。論文原稿提出時に、チェック済みであることを編集担当者に通知すること。
- 13 本誌に掲載された論文、研究ノート、調査報告、書評の著作権は著者に帰属するものとする。ただし、本研究科は、本誌に掲載された論文、研究ノート、調査報告、書評を電子化により公開する権利を有するものとする。執筆者はこれに同意して、投稿することとする。また著作権やその他の事情で公開の許諾が原稿提出時までに確定していない内容を含む原稿を投稿することはできない。
- 14 原稿提出締切日は毎年 9 月 30 日 17 時（日本時間、必着）とする。ただし、その日が週末である場合は、その次の平日を締切日とする。
- 15 投稿原稿は審査のうえ採否を決定する。審査にさいしては、適任者に査読を依頼する。採否は最終的に、本研究科図書論集委員会が決定する。

## (付 記)

本研究科ホームページ：<http://www.intcul.tohoku.ac.jp/>

図書論集委員会「国際文化研究」編集担当者専用メールアドレス：[kokusaibunka\\_journal@grp.tohoku.ac.jp](mailto:kokusaibunka_journal@grp.tohoku.ac.jp)